

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和7年7月29日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
京都府亀岡市大井町小金岐4丁目24	パナソニック デバイスコンポーネント株式会社 代表取締役社長 川端 稔 電話番号：0771-24-6321

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	パナソニック デバイスコンポーネント株式会社
導入年月日	1997年6月24日
認証番号	(JACO) EC97J1029
基本方針	「より良い暮らし」と「持続可能な地球環境」を両立させるために、多様なデバイステクノロジーで文明の発展を牽引し、お客様とともに、地球への環境負荷が限りなく小さい社会を実現します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	○電気エネルギー削減 使用量生産高原単位：2019年度比 2.6%削減 ○シアン使用量削減 使用量振出数原単位：2019年度比 41%削減 ○樹脂使用量削減 使用量振出数原単位：2019年度比 11%削減
目標を達成するための取組の内容	○電気エネルギー削減・・・①真空ポンプ省エネ仕様への更新、②コンプレッサー省エネ仕様への更新、③間接スタッフ居室の大規模リノベーションによる照明器具の最適配置とLED化。 ○シアン使用量削減・・・教育/計画的建浴による使用量削減。 ○樹脂使用量削減・・・再生材利用率を維持、乾燥機の樹脂輸送停止管理により使用量削減。
目標を達成するための取組の進捗状況	○電気エネルギー削減・・・①真空ポンプ更新⇒完了、②コンプレッサー更新⇒完了、③間接スタッフ居室の大規模リノベーションによる照明器具の最適配置とLED化⇒完了。 ○シアン使用量削減・・・シアン自動投入機の運用、教育/計画的建浴による使用量削減。⇒継続中。 ○樹脂使用量削減・・・再生材利用率の維持、乾燥機の樹脂輸送停止管理により使用量削減。⇒継続中。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	概ね当初計画通り取り組む事ができている ○電気エネルギー削減 -9.1%削減 評価：× ○シアン使用量削減 43%削減 評価：○ ○樹脂使用量削減 6.0%削減 評価：△
事業活動に係る法令の遵守の状況	事業活動に係る関連法規の遵守状況について、監視項目に応じて頻度を設定し（4回/年、2回/年、1回/年）、各部門で順守状況を確認後、事業場全体で評価を実施した。⇒結果、全項目遵守の維持が確認された。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	原単位で目標未達ものもあったが、使用量としては削減出来ており、EMSは適切かつ妥当であり、有効に機能していることを確認した。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。